

一人ひとりを
大切にした歴史が

信頼の証。



だから、**関塾**。



その信頼で子どもたちの未来を切り開く



関塾

「未来をになう人づくり」を目指し、
一人ひとりにあった教育を実践しています。
それが

「信頼の証」です。

私たち関塾の第一歩は、1974年、ある文化住宅の四畳半の一室から始まりました。その時に抱いていたのは、教育への熱い思い。「未来をになう人づくり」を志とし、わかりやすい授業は何かと、創立者と講師が一緒になって議論していました。そうして出来上がった「わかりやすい授業」が評判となって広がり、生徒が一気に増えていったのです。そして1976年には日本初の学習塾のフランチャイズ事業を開始。生徒や講師の募集から授業方法、経営システムなどのノウハウをマニュアル化し、どの教室でも同じ教育サービスが受けられることを可能にしました。四十数年の歴史の中で、社会環境や家庭環境は大きく変わりましたが、生徒一人ひとりに寄り添い教育するスタイルは、全国に塾が広がり生徒が増えた今でも、四畳半の部屋で膝をつきあわせて授業をしていた頃と変わることはありません。誠実に、そして真剣に子ども達と未来に向き合う姿勢。それが「信頼の証」となっています。関塾の特徴はいろいろありますが、そのひとつが学習指導です。定期テストで学力を的確に把握することはもちろん、学習する目的や求める成果などのご希望をお聞きしたうえで目標設定する個別カリキュラムを作成して指導します。たとえば、学習習慣が身に付いておらず成績が上がらない生徒には、授業態度をよく観察して面白いと感じた瞬間を見つけ、そこを重点的に伸ばしていきます。このようにして授業がわかるようになると、勉強が面白くなり成績も自然と上がっていきます。「考える」と「わかる」の繰り返しにより、目標を達成する楽しさや成功体験を習慣化し、学習意欲を高めていくのです。また、関塾では毎授業で宿題を必ず出して自宅で学習する習慣を身に付けてもらうほか、季節講習会や受験対策授業などで、さらなる学力アップや志望校合格をしっかりとサポートします。一方、授業以外では教室の塾頭が挨拶などの生活指導を行い、学習指導と生活指導の両輪によって「未来をになう人づくり」を目指します。すべては生徒の未来のために――。関塾は、一人ひとりに親身に寄り添う指導を実践いたします。



だから、関塾。

関塾の理念

人から人への教育

揮毫
清水 公照(しみず こうしょう)1911~1999

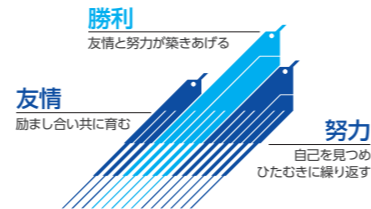
華厳宗東大寺宝蔵院に弟子入りし、臨濟宗の天竜寺僧堂へと幅広い修行の末、1980年東大寺官長に。85年、50億円をかけた大仏殿の「昭和の大修理」を指揮して盛大なる落慶法要を花道に、東大寺長老にられる。書はもちろん画や陶芸にも数々の傑作を残している。

シンボルマーク

創立者 田部井昌子の「日本人の心を次の時代をになう子どもたちに伝えたい」という思いを基に、同じ時代を生きる仲間として、ともに未知なる環境下へ歩んでいく「友情」と、自己の内なるものを真摯に見つめ、たえまなく磨いていく「努力」が、必ずや次なる時代で「勝利」へと導いてくれることを、一点に向かい飛び立つ三羽の鳥の姿に表現されています。

亀倉 雄策(かめくら ゆうさく)1915~1997

1961年の文部省芸術選奨大臣賞受賞以後、国内外で数々の賞を受賞し、1980年紫綬褒章、1991年文化功労者など多数表彰を受ける。戦後のグラフィック・デザイン界を先導した日本を代表するグラフィックデザイナー。主な作品は、東京オリンピックのポスター(1964年)、大阪万国博覧会ポスター(1967年)など。



勝利

友情と努力が築きあげる

友情

励まし合い共に育む

努力

自己を見つめ
ひたむきに繰り返す

関塾の沿革

- 昭和49年 4月 大阪市住之江区に住之江学習教室として発足
- 昭和51年 10月 本部教室およびFC教室4の、合計5教室でFC事業開始
- 昭和55年 10月 KGシステム(関塾学力向上システム)完成。商標登録済
現学力射程距離票完成。商標登録済
大阪市内中心部に本部を移転
- 昭和56年 10月 田部井昌子著「学習塾経営法」をビジネス社より出版
- 昭和57年 8月 「関塾」「関塾パターン授業法」「特進コース」を商標登録
- 昭和58年 10月 株式会社関塾として法人化
- 昭和58年 12月 東京営業所を開設
- 昭和60年 3月 単行本「親業事始め」を日本教育センターより出版、
日本図書館協会推薦図書となる
単行本「関塾・寺子屋教育の奇跡」を祥伝社より出版
- 昭和60年 9月 社長・田部井昌子、女性初の経済同友会会員となる
- 昭和61年 1月 日本初の教育VAN情報サービス開始
- 昭和61年 4月 本社を大阪市中央区に移転
- 昭和61年 10月 グラフィックデザイナー 亀倉雄策氏デザインのシンボルマークを導入ならびにCIを導入

- 平成 1年 2月 社長・田部井昌子とキッシンジャー博士の対談を毎日新聞社より出版
- 平成 2年 3月 財団法人田部井教育振興会を設立
- 平成 12年 4月 単行本「現代に生きる戦国武将の智慧」を出版文化社より出版
- 平成 13年 6月 単行本「明治維新英傑の秘話」を出版文化社より出版、日本図書館協会
選定図書となる
単行本「資産ゼロから大成功する「魔法の粉」の使い方」を講談社より出版
- 平成 15年 4月 毎日ワンスより「一期一会」を出版
- 平成 16年 9月 田部井誠が社長に就任
- 平成 19年 8月 講師用指導教材を開発
- 平成 21年 3月 学習塾管理システムを開発
- 平成 28年 4月 田部井誠が代表取締役会長、田部井美幸が代表取締役社長に就任
- 平成 29年 8月



Chapter

1

KANJUKU'S METHOD OF INSTRUCTION!

志望校合格と学力アップ 実現するには理由がある

少人数制指導教室「関塾」と、 完全個別指導教室の「Dr.関塾」を展開

関塾に入塾する生徒は、実にさまざまです。進学校合格を目指す生徒から、不得意な科目を教えてもらいたいという生徒もいます。そんな目的も学力もちがう一人ひとりのニーズに合わせて、きめ細かく対応できる少人数制指導教室と完全個別指導教室で展開しています。

自分の学力が分かる 「各種のテスト」

小学生、中学生の全生徒を対象に、月1回、全国の関塾で共通テストを実施。1ヶ月間で学んだ内容の理解度・達成度を確認します。また、関塾の生徒以外も受験する模擬テストなどで全国の生徒や地域の中での学力レベルを比較・測定し、実力に見合った志望校合格の可能性の提示に役立ちます。さらに授業ごとの小テストなどで、きめ細かく生徒の学力を把握します。



志望校選びに 役立つ「個人成績表」

毎月の「共通テスト」の結果をもとに、一人ひとりの得意・苦手分野を分析する「個人成績表」は、保護者様への大切な情報提供ツールのひとつです。そこには得点、偏差値、分野別の成績を示すとともに、日ごとの授業態度なども記載し、保護者様と一緒に、お子さまの指導に活かせるようにしています。また、「現学力射程距離表」では志望校の合格度を正確に示すほか、教室から適度なアドバイスをしています。

※共通テストの受験学年は小4～中3までです。

学力向上のノウハウを凝縮 「オリジナル教材」

授業では、「パターン授業法」に基づいて、独自に編集したオリジナル教材「関塾図書」をメインに使用します。また、目的に応じた副教材も使って理解度を深めます。



Chapter

2

KANJUKU'S COMMUNICATION STYLE!

「任せてよかった」と、 信頼していただけるには理由がある



関塾なら、きちんとした学習・生活習慣が身に付く

関塾の教育理念は「人から人への教育」。学力向上や志望校合格だけではなく、将来的な人格形成も目指して、きちんとした生活習慣が身につくように指導します。



教室

効果的な指導方法であるパターン授業法。わかるまで、できるまで、とことん指導

情報の相互共有

教室の様子、学力の推移、受験情報など

ご家庭からのご希望、家庭の様子、受験への不安や疑問など



保護者

親身の指導、自発的な学習

疑問はとことん追求。進学・生活の悩みも相談



生徒

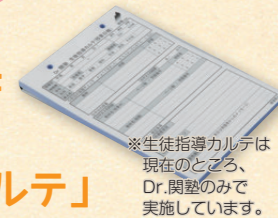
一人ひとりに向き合う「サポート体制」

関塾では、教科別専任制をとっているため、一人ひとりの得意範囲と苦手範囲を把握し「分かるまで」「できるまで」指導します。また、勉強の質問はもちろん、進学相談など、さまざまな相談も気軽にできるよう、教室責任者と講師が連携して生徒と向き合い、サポートに努めています。

学習の習慣づけと、生活面の指導を徹底

授業の中で勉強の楽しさを伝えるとともに、ご家庭とも連携して勉強の習慣のない生徒が自然と勉強する習慣を身に付けられるようにしていきます。また、通塾・帰宅時のあいさつなど、将来、社会人として役立つ生活習慣についての指導も徹底します。

授業の状況を報告する 「生徒指導カルテ」



※生徒指導カルテは現在のところ、Dr.関塾のみで実施しています。

いま、どのような授業が行われているのかを知っていただくために担当講師が授業や宿題の内容を記入したカルテを、ご家庭に持ち帰ってもらいます。カルテには、教室への要望なども記入していただくなど双方向のコミュニケーションを図っています。

保護者様にメールでお知らせ 「出退席システム」

各教室では出欠や登下校の時間をシステム管理しています。生徒の登下校時には、保護者様にメールでお知らせしています。



生徒・保護者様向けの コミュニケーション誌 「関塾タイムス」

進学情報や最新の教育情報などを紹介する「関塾タイムス」を毎月進呈。受験、学校、学習、勉強方法など、親子で一緒に楽しむ教育情報を提供しています。

「関塾タイムス」は読みやすいレイアウトや手ざわりの良い紙質にもこだわり、多くの生徒や保護者様に好評の声を得ています。





Chapter
3

KANJUKU LIFE

関塾ライフ スタート!

START!

相談会or電話orメールにて

お申し込み

ウチの子に
ピッタリの学習塾って...

ネットで
調べて...

気になったら
すぐ電話!

習い事にも
通わせてあげたい!

関塾!
近所にあるわ!

もしもし?
関塾さんですか?

お気軽に
お入りください

学力診断 テスト!



そんなコトは
ないよ!

学習 アドバイス



関塾ライフで 学力UP!

すごい!
分かりやすい!

早めに
受験準備に
取り組んで
余裕を持ちたい

体験授業



何でも
聞いてね!

気になること
いっぱい聞くとよ!

いよいよ
始まるね!

個別
カリキュラムの
決定!

診断結果で
いろいろわかるんだ!

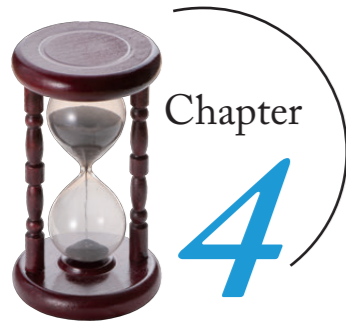
だから、
関塾。

入塾申込み

関塾ライフ START!

カウンセリング





PURPOSE! ROAD TO SUCCESS!

あんな悩みやこんな悩み...

小学生の場合

そんな時こそ「だから、関塾。」

そろそろ塾にも行かせたいけど、習い事との両立はできるかしら？

お友達と遊べなくなってもかわいそうだし、...

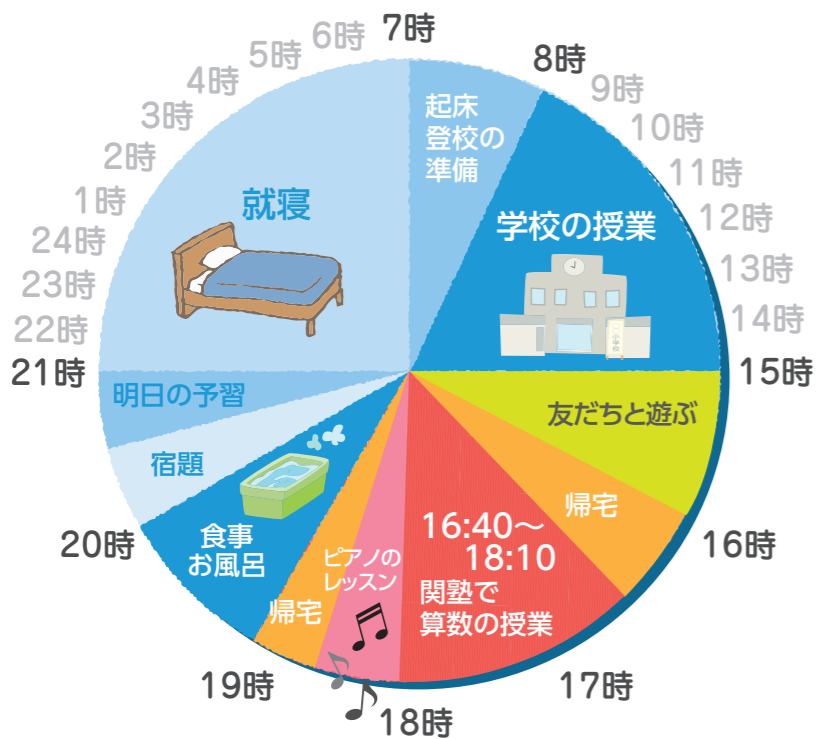


遊びや習い事と、塾との両立にお悩みの保護者様へ

だから、関塾。



関塾なら、お子さまのご希望や習い事のスケジュールに無理のない授業の時間割についてご相談いただけます。関塾では、少人数制指導と個別指導の2つのスタイルがありますが、このうち、個別指導では一人ひとりの生活リズムに合わせて無理のない授業の組立てが可能です。



小さなころから習い続けているピアノのレッスン、大好きなダンス教室、放課後のお友達とのかけがえのない時間...そんな大切な時間を守りながら、どんどん変化する教育環境でつまづかないように、難しくなる勉強に心がくじけてしまわないように、関塾は柔軟なスケジュールリングでお子さまをしっかりサポートさせていただきます。

勉強も頑張れる!

国語なら漢字は得意だけれど物語の読解が苦手、算数では分数計算は得意だけれど文章問題が苦手。そんなうちの子の得意な部分は伸ばしながら、苦手な部分を克服する

ために重点的に教えてもらえたらいいのに。



苦手科目の克服をご希望の保護者様へ

だから、関塾。



関塾なら、お子さまの得意・不得意に応じて授業内容と宿題を組立て、指導させていただきます。大勢の集団授業では、あらかじめ授業内容が決められていますが、少人数制指導や個別指導であれば、授業内容も進むスピードもできる限り一人ひとりの特性に合わせた対応が可能です。苦手な单元などは何度も説明・演習を繰り返し、得意な分野はどんどん進めることで、確実に理解度と自信を深めることができます。

あかんないよ〜

関塾で質問してみよう...



学校や大勢の集団指導の塾では、わからないことを質問できなかつたり、授業中はわかった気がしたのに時間が経つとわからなくなってしまうことも多いものです。わからなくても、もう一度授業してもらうことができず、そんな状況を何度も繰り返していくうちに苦手意識と不安感が大きくなります。関塾なら、根気よく丁寧に、お子さまが「わかった!」になるまで繰り返し、体系化した効果的な独自の指導法で、お子さまの苦手の克服と不安解消をサポートします。



PURPOSE! ROAD TO SUCCESS!

あんな悩みやこんな悩み...

そんな時こそ「だから、関塾。」

小学生の場合



中学受験を考えているけれど、どこの塾に通うのがいいのかしら？

中学受験をご検討の保護者様へ



だから、関塾。

関塾なら、早期からの計画的な受験対策も、それぞれの塾の強みを生かした他塾との併塾のご相談にも対応しています。

日々の積み重ねの集大成である受験に対して、挑むことを決める時期はそれぞれに異なります。やる気になったその時が、スタートの時

なのです。その時の訪れが早い子には早い子にあったやり方とスケジュールを、遅い子には遅い子のためのやり方とスケジュールを組立て、一緒に笑顔のゴールを目指します。

また、受験は情報力が重要になってきます。その年により変化する問題の傾向や受験校の求める人物像、人気の変動に影響される倍率など様々な情報を総合判断し、対策を立ててゆかねばなりません。

さらに学習指導要領改定や大学入試改革に伴って変化する中学受験の動向を見極めることも必要です。

関塾では、豊富な情報収集と本部における適確な情報分析により、生徒一人ひとりの学力診断結果と合わせて、より信頼性の高い進路指導へとつなげてゆきます。

生徒の声

関塾に入ってから、成績が驚くほど伸びました！ただ、ぼくは、本格的に受験勉強を始めた時期が遅かったので、志望校の過去問題は特に集中して解くようにしました。正解率が低い時もありましたが、わからない問題をそのままにせず、徹底的に理解したのがよかったです。解き方のコツや重要な項目はノートにまとめることも忘れませんでした。塾の先生方からたくさんおまわしていただいたので、入試当日は緊張せずに臨むことができました！
〈中1 男子〉

生徒の声

ぼくが関塾に入ったのは小学5年生の4月です。入塾して初めてのテストでは、志望校の合格判定はDでした。それが受験直前にはA判定にまでアップできたので、本当に嬉しかったです。関塾での指導は、ぼくに合っていました。国語と理科が苦手で、特に理科は課題でした。夏期講習会では、志望校のレベルに合わせた問題をこなしながら、弱点を徹底的に復習するよう心がけました。苦手な分野をなくすつもりで取り組んだのがよかったと思います。モチベーションが下がった時は、得意分野の問題に正解することで、やる気を取り戻すことができました。入試前、塾頭の西村先生が「いつも通りの力を出せば、必ず合格できるよ」と言ってくださったことが大きな力となりました。
〈中1 男子〉



中学受験は、まだ幼さの残るお子さまが自分の意思で挑む、人生初めての戦いではないでしょうか？

希望と不安の入り混じる日々の中で、受験を決めた時からゴールまでの限られた日々をいかに有効的に過ごすか。また、ゴールは戦いの終わりであるとともに、新しい道程の始まりでもあります。その始まりの時に胸を張って生き生きとした笑顔で新たな一步を踏み出してゆけるよう、何を積み重ねてゆくか。保護者様とともにお子さまにとって最適な方法を探りながら、学力向上とあわせて心身ともに健やかに成長してゆけるようサポートさせていただきます。



Chapter

4

PURPOSE! ROAD TO SUCCESS!

あんな悩みやこんな悩み…

そんな時こそ「だから、関塾。」

中学生の場合



うちの子は、ちっとも家で
親が言っても全く
これから勉強が難しく

勉強しないし、宿題も適当にやっている感じ。
聞かないし・・・。
なるのに大丈夫かしら？

お子さまに学習習慣を 身につけさせたい保護者様へ



だから、関塾。

学習を自ら進んで習慣的に行うことは、決して簡単なことではありません。小さな頃から机に向かう習慣がある、叶いたい夢があるなど勉強をする強い目的がなければ、単に「少しは勉強したら」と言われても、たとえ30分でも集中して学習に取り組むことは難しいものです。

関塾では、塾での学習だけでなく、学習の定着と自宅学習の習慣化を目的として毎日1時間程度でできる宿題を出しています。

塾の授業でしっかりと学習意欲を引き出し、宿題の意味と目的を伝えることで自宅での学習へと促します。学校は数十人の集団の中で、日々の勉強をしていなくてもすぐにはわかりませんが、関塾の少人数制指導・個別指導では講師の目が生徒一人ひとりにしっかり届くので、勉強しているか、宿題にしっかり取り組んだかどうか明確にわかります。自ずと勉強せざるを得ない状況が生まれるのです。

90分の塾の授業と1時間程度の宿題を繰り返すという反復学習によって学習の理解度が深まり、自宅学習に慣れてくることで、知らず知らずのうちに学習習慣が身についていきます。また効率的な自宅学習の方法も指導いたします。

保護者様の声

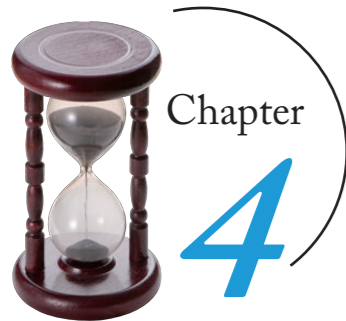
まだ2ヶ月と少しですが、本人の勉強に対する取り組み方が変わりました。年度末のテスト前ですが、とても頑張っています。本当に良かったと思っております。テスト前対策の授業の調整もとても熱心にして頂き感謝しております。
〈中1 女子の母〉

生徒の声

だんだん理解しているのを実感して嬉しくなった。塾でできる宿題のおかげで、家庭学習がしっかり身についた。
〈中3・女子〉



保護者様もご経験があるかと思いますが、勉強はどれだけ人に言われても本人がやる気にならなければできないものです。強制的に机に向かわされると、苦痛でしかなくなり、学びの時間でなくなります。それでは、一向に学力は身につきません。通塾と的確な指導により学習に取り組む環境を整え、自主性を引き出し、学習習慣が身につくよう促していきます。どうぞ、関塾にお任せください。しっかりと指導させていただきます。



PURPOSE! ROAD TO SUCCESS!

あんな悩みやこんな悩み...

高校生の場合

TO SUCCESS!

そんな時こそ「だから、関塾。」

うちの子は、今のところ成績は安定しているけれど、大学入試を考えると早めに対策をしておいた方がいいのかな...。難易度の高い学校への進学を希望した場合には、今よりもっと高い学力が必要になるかもしれないし...



更なる学力アップをご検討の保護者様へ

だから、関塾。



関塾なら、決められたカリキュラムを大勢の集団で受講するのではなく、少人数制指導や個別指導により一人ひとりの学力や得意・不得意、希望の進学先のレベルなどに応じて、基礎からハイレベルな授業まで様々なご要望にお応えいたします。

授業ごとの小テスト等を通じて理解度・定着度を測りながら、一人ひとりの力に応じて授業を進めます。

不得意を解消するだけでなく、得意をどんどん伸ばし、学年を超えた先取り学習に取り組むことも可能です。

自分の学年の枠を超えた勉強もできる!



生徒の声

確実に学力が上がっていると実感できたこと。両親にはがんばっていると言われうれしかったです。

〈高3 男子〉

今、何が必要で、これからやるべきことは何か、各種テストによる分析をもとに、お子さまと保護者様と関塾とで、現状の確認や、将来の夢、希望、学習環境に応じて授業内容を見直ししながら、夢の実現を一緒に目指します。



大学受験では、内申書の評価がとっても重要。定期テストの点数が内申書の評点に反映されるから、定期テスト対策をしっかりとなくちゃ!



受験対策の一環として内申書反映を

だから、関塾。



大学受験、特に推薦入試の場合は、内申書は重要な役割を果たしています。その評価対象は幾つかありますが、その中でも定期テストの点数は直接評点に影響しますので、1回1回の点数の積み重ねがとても大切になってきます。複数回の定期テストの平均点で

評価されますので、1回だけ高い点数を取ってその他の低い点数では良い評価にはつながらないのです。関塾では、通常授業とは別に定期テスト対策を行いますので、着実に点数を積み重ねることが可能です。

高校に入学して間もない頃は、新生活にワクワクしたり、戸惑ったりしているうちに、あっという間に時間が過ぎてゆきます。そうして受験を考え始める時期になって、あの頃にもっと頑張っておけばよかったと後悔する子も少なくありません。

早い時期から一つ一つ着実に点数を積み上げてゆくことで、いざ受験をする時には希望の学校を諦めずにチャレンジできます。

関塾の個別指導なら、通っていらっしゃる学校の方針やカリキュラム、お子さまの理解度に応じて最適な定期テスト対策がしっかり行えます。

ご希望の未来へと続く毎日の一歩一歩を大切に、関塾は全力でお子さまをサポートします。

それぞれの習熟度に応じて、最適カリキュラムでサポート!

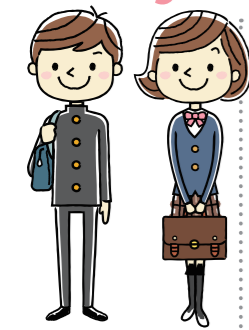




ROAD TO SUCCESS! 関塾Life!

とある中学生の場合...

学校行事



ピカピカの新入学!

入学・始業式



中間試験

夏休み本番!
遊びも勉強も
元気いっぱい!



期末試験

夏休み



友達いっぱい
できたかな?

卒業・卒業式

春休み

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

志望校合格!

冬休み

期末試験

私立校入試

学年末試験

公立校入試

さあ始まる
新学期!
夏休みの成果
を披露しよう!



中間試験

モリモリ全力!
体育祭!



一致団結!
文化祭!



模擬テスト

中1・2 定期テスト対策授業

中3 受験対策授業

中1・2 定期テスト対策授業

冬期講習会



いよいよ
ラストスパート!

そろそろ
スイッチ入れた
かな?
エンジン全開!



夏期講習会



定期テスト対策授業

一歩一歩着実に
前進あるのみ!

模擬テスト

定期テスト対策授業

春期講習会



関塾スケジュール





VOICE! 合格体験記



合格

卒業生の声

「目標は高く！」関塾の先生方の後押しで志望校を選択することができました！

関塾には兄が通っていました。中学2年生の6月に体験授業に参加したところ、同じ学校に通う友達もたくさんいたので、「ここでがんばってみよう」と思い入塾を決めました。関塾には、高校受験を目標にがんばる仲間たちと、頼もしい先生方がいます。どの先生の授業もとても面白くて、好奇心を刺激する話をたくさんしてくださいました。楽しく通うことができたので、最後まで勉強に対するモチベーションを維持できたと思います。ぼくは受験校をぎりぎりになっても決められなかったのですが、塾の先生方が「目標は高く持とう！」と背中を押してくださったので、自信を持って選ぶことができました。家族も「志望校がどこでも応援する」と言ってくれて、ぼくに余計なプレッシャーをかけるようなことを一切言わず、最後まで見守ってくれました。本当に感謝しています。

K.Sさん 大阪府
合格 天王寺高校・文理学科
金光八尾高校・S特進コース

わからない問題も時間をかけて自分の力で答えを導き出しました！

小学5年生の時に関塾に入って、得意な算数・数学は常に成績上位をキープ、苦手な英語は順位をアップできました。ぼくが大切にしたのは、テストや模試を受けた後、結果だけを見て終わるのではなく、しっかりと復習をしたことです。解説があればしっかりと読み、問題を丁寧に解き直しました。また、得意な数学は、時間をかけて難問に挑戦しました。なかなか解けない問題でも、自分で考え抜いて答えを導き出すようにしました。すぐに答えを見ず、諦めずに難問を解いたことが、力になったと思います。入試直前には、関塾の入試対策講座に参加。志望校の出題傾向や、本番に臨む心構えなど、テクニックだけでなく精神的にも強くなりました！

K.R.くん 東京都
合格 東京工業大学・第4類
明治大学・理工学部
早稲田大学・理工学部

関塾の夏期講習会では本番を乗り切るための学力を身につけました！

関塾には中学入学直前に入りました。高校受験を控えた夏期講習会では、本番までを乗り切る学力の基礎が身についたのがよかったです。秋以降は、テストや模試、志望校の過去問題などを解きながら、「いかに1点でも多く取るか」を考えました。時間も無駄にしなかったと思います。また、苦手な教科は最後まで諦めずに取り組みました。入試本番を終えた時は、「終わった！」とスッキリした気持ちになれました！合格を勝ち取れてよかったです！

T.Kさん 福島県
合格 福島県立安積黎明高等学校・普通科
日本大学東北高等学校・普通科・1コース

夏期講習会で基礎を固め夏以降に成績が急上昇！体調にも気をつけました

中学3年生の夏休み以降に、成績が急上昇しました。夏期講習会で、各教科の基礎を徹底することを心がけ、問題をたくさん解くことに力を注いだことが結果につながったのだと思います。中学3年生の11月まで陸上部の活動をしていたので、勉強との両立は大変でした。疲れが溜まると余裕がなくなりがちでしたが、塾に通うことで勉強時間を確保できたのがよかったです。入試本番までを乗り切る体力も、受験生には必要だと思います。私は、風邪などをひかないように適度に体を動かすことにも気を配りました。特に秋以降は、体調管理にも気をつけながら勉強を進めていけたのが、志望校合格につながったと思います。

U.Yさん 鹿児島県
合格 鹿児島県立鶴丸高等学校・普通科
鹿児島高等学校・英数科・特進コース
樟南高等学校・普通科・文理コース

毎日のように関塾にかよって勉強。先生に励まされ合格を勝ち取りました！

実は、はじめは中学受験を考えていませんでした。小学6年の時に行きたい大学ができて、そこを目指すために系列の中学校に入ろうと思ったのですが、本格的に勉強を始めたのは9月からです。この時の模試の成績は偏差値40~45ほどで、すでにライバルたちと大きな差がついていました。わたしが通っていた関塾の教室は、駅からすぐ、改札前にあります。学校帰りは必ずと言っていいほど教室に寄って、授業がない日でも宿題をしたり自習をしたりしていました。わたしの力に合わせて、宿題もたくさん出してくださいました。塾の宿題は、単に答え合わせだけで終わるのではなく、理解不足のところは類似問題を使って練習できたのがよかったです。わたしにとって、関塾は、ほとんど自宅の勉強部屋のような存在でした。

H.Hさん 神奈川県
合格 北鎌倉女子学園中学校・普通コース

受験勉強とクラブ活動どちらもがんばって良い結果を出せました！

わたしは吹奏楽部に入っていて、中学3年生の10月まで活動していました。クラブ活動と受験勉強の両立は大変ですが、夏期講習会に参加して学習の基礎を固めることができてよかったです。塾での勉強時間が足りないと感じた時は、家で講習会の内容を振り返って理解を深めました。入試直前の講習会では、志望校の過去問題をこれでもかというくらい解きました。本番の時間配分や解法のテクニックなど、関塾の先生からたくさんヒントをいただいたのがよかったです。

A.Mさん 東京都
合格 東京都立戸山高等学校・普通科
明治大学付属明治高等学校・普通科
東京農業大学第一高等学校・普通科
日本大学鶴ヶ丘高等学校・普通コース

下記URLからさまざまな卒業生の体験記がご覧いただけます。

<http://kanjukutimes.com/wp/?p=118>



QRコード

※卒業生からいただいたお声ですが、個人情報保護の観点から文章を編集している箇所がございます。
※学部名・コース名など、記載の内容は合格当時の情報となります。



Q & A!

もっと知りたい! 関塾のコト



Q 進路の相談に乗ってほしいのですが?

A 定期的にカウンセリングの場を設け、進路相談を実施しています。もちろん指導内容の見直しや、家庭学習計画のアドバイスもさせていただきます。

Q 遅い時間帯の授業も大丈夫?

A 部活動や習い事で忙しいお子さまでも安心して受講いただけるように、授業の時間は幅広く設定しています。お子さまのスケジュールに合わせて選択することが可能です。

Q 自習室の利用はできますか?

A 授業中に使用していないスペースは無料で使用することが出来ますが、空きの確認の為、事前にお電話ください。

Q テスト前などに集中的に授業を受けることはできますか?

A 可能です。追加授業として時間数を増やすことができます。また、テスト前や長期休み時のみに、短期的な授業を受けることもできます。

Q 授業日の変更、振替はできますか?

A 授業の当日振替は承っておりませんが、前日までにご連絡いただければ別日に授業の振替を致します。

Q 体験授業・教室見学はできますか?

A 可能です。ただし突然お越しいただいた場合、教室責任者が授業や面談のため対応できかねる可能性があります。事前にご連絡いただきますようお願い致します。

Q 英語検定や漢字検定の対策授業だけを受講することは可能ですか?

A 可能です。英語検定・漢字検定だけでなく、数学検定などの合格に向けての対策授業も対応させていただきます。

Q 入塾テストはありますか?

A 関塾では入塾テストは行っていません。しかし、お子さまの学力状況をより詳しく知り、より妥当性のあるカリキュラム作成・授業提案をするために学力診断テストを実施する場合があります。

Q 入塾時期は決まっていますか?

A 関塾では、全ての学年で、いつからでも授業をスタートすることができます。



PROFILE & PHILOSOPHY!

教育理念 関塾について

未来をになう人づくり

人は人によってのみ育つもの…。特に、多感な成長期にどのような人と出会うかによって、人生は大きく変わります。

『人から人への教育』を基本理念とする「関塾」は、1974年の創業以来今日まで『未来を担う人づくり』を推進してきました。その間、人を教えることの社会的責任の大きさを自覚しつつ、また教育に関わることの誇りと畏怖の念を失わず、多くの方々の協力をいただきながら独自の教育方針を掲げてまいりました。

21世紀を迎え、人類は解決しなくてはならない多くの課題を抱えてしまいました。現代の子どもたちは、それらの課題を自分たちで解決しながら、自分たちの幸せを実現しなければなりません。「関塾」は、そのような時代に活躍できる多彩な人材づくりを目指しています。『自ら問題を発見し、その解決策を考える能力を持ち、他者と協力して行動できる人を育てたい』というのが私たちの願いです。次代を担うためには、国際化社会で必要とされる基礎的の学力に加えて、その人の持つ人間の魅力が不可欠だと考えます。

そこで、一人でも多くの子どもたちが個性豊かな人材に育つことを願って、「関塾」は次のような方針で教育事業を展開しています。

まず、「関塾」全体として基礎的の学力習得のために独自に開発したノウハウを、システムとして展開。子どもたちが必要な学力を効率的に身につけられるよう日々努めています。

そして、地域に密着した塾の経営者・講師たちが、子どもたち一人ひとりの個性を発見し伸ばし育てることを重要視し、その効果的運営のための塾支援システムを時代に合わせて開発し、展開しています。

株式会社 関塾
代表取締役 田部井 誠

東京工業大学大学院 電気工学科修士課程卒。
日本原子力研究所計算センター、東京工業大学大学院助手、ロチェスター大学(アメリカ合衆国)客員準教授を経て、株式会社関塾代表取締役(工学)に就任。

教育理念

教育は人を共に育むこと。自ら問題を発見し、自ら解決策を考える能力を持ち、他者と協力して行動できる人を育てたい。

指導理念

親身の指導、正確な情報、わかる授業。

関塾ブランド

Dr.関塾
ドクター カン ジュク

すべては、一人ひとりの生徒のために!
完全個別指導教室
生徒一人ひとりの学力・目標・スケジュールに合わせた個別指導です。

- クオリティコース
講師: 塾生 = 1:1 の個別指導
- スタンダードコース
講師: 塾生 = 1:2 の個別指導
- ベーシックコース
講師: 塾生 = 1:3 の個別指導

関塾

一人ひとりに目が届き、学力を伸ばす理想的編成
少人数制指導教室
少人数制ながら集団授業で競い合う両方の利点があります。

- 特進コース
講師: 塾生 = 1:4 の少数精鋭クラス編成
- 進学コース
12人前後の少人数編成

子どもたちが名づけた「関塾」

「関西学習塾」と名づけていたところに塾生たちがつくった手書きの壁新聞「関塾新聞」の名前をそのまま塾名として踏襲するようになりました。禅の思想「関(くわん)」は、「人生にはさまざまな関所があり、それを乗り越えたところに広い世界がある」という深い意味があります。「関塾」という名前には、子どもたちが自分自身の手で難關を乗り越え人生を切り開いていって欲しいという願いが込められています。